



令和5年12月26日  
発行 美保だいせん会  
印刷 東京印刷株式会社

# 令和5年度美保基地追悼式を挙行

## ご遺族ご来賓とともに英霊に祈りを捧ぐ

10月6日(金)美保基地は追悼式を基地体育館において挙行し、職に殉じられた隊員たちの崇高な志を顕彰した。

式にはご遺族をはじめ、偕行社会長代理、鳥取県隊来賓に境港市長、八幡米子市長代理、美保基地協力会会長、鳥取県婦人防衛協力会副会長、天馬美保基地協力会会長、美保航友会会長、美保つばさ会会長、鳥取県



ご遺族、ご来賓の方々とともに

の執行者である落水田基地司令が「美保基地は今日に至るまで、歴史と伝統を礎に、幾多の試練を乗り越えながら、我が国の防衛に重要な役割を果たして参りました。そして、その歴史の中には、志半ばにして、その職に殉じられた二〇柱の尊い献身があることを決して片時も忘れることはありません。かけがえのない方々を失った悲しみに耐えない史実は、ご遺族の皆様はもとより、国家にとって誠に大きな痛手であり癒しがたいものです。こと最愛の肉親を失われたご遺族の皆様方のお悲しみは、決して年月を経ても癒され尽くすこととはないであろうと、その心をお察し申し上げます。



教訓を決して風化させないとの誓い

戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に加え、大規模災害の頻発に繋がる異常気象の増大に直面している昨今の状況に鑑みれば、今在る私どもが地域や国民の皆様方、そして世界の期待に



エンジン排気におっかなびっくりの乗込み



迫り来る雷雲を避けて着陸進入



夕立ちが去るまで屋内で美保基地見聞

### 虹空の美保基地体験搭乗 約600名が美保の空を翔けるひと時を楽しむ

残暑が続く夏空の下、9月2日(土)にC-12による体験搭乗を開催した。計12便のフライトによって終日にわたり行われたこの体験搭乗、朝9時半の初便は定刻に離陸。晴天に恵まれ順調な滑り出しに運営にあたる隊員らはホッと胸をなでおろした。

ところが、午後から天気は一変して積乱雲が押し寄せ、美保の空は大荒れの様相となった。悪天候で飛行プログラムは中断を余儀なくされたものの、1時間ほど遅れて再開された夕暮れ迫る体験飛行では、機窓の奥に広がるまるで夕暮れが近づき淡いオレンジ色のフィリタカのような海や町、そして山々が織りなす美しく柔らかな景色に加えて積

乱雲が去り際に残っていた綺麗な虹など、なかなか体験搭乗では目にする機会のない景色に遭遇できて、「帰りが遅くなってしまったけれど風が過ぎるのを待った甲斐があったよ」と喜びの声をいただくなど、この日を共有した全員に印象深い体験搭乗の一日となった。

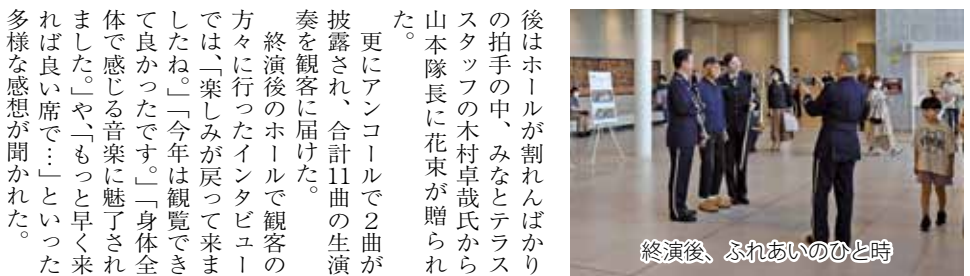
(PN WALK)

## ふれあいコンサートin境港を開催 今年も自由席制で公演



秋に響け月 光と音の芸術

美保基地と境港市民交流センター「みなとテラス」が主催による「ふれあいコンサートin境港」を9月9日(土)みなとテラスで開催した。今年も昨年の全席指定制から入場整理券による自由席制に変更したところ、会場にはオープン前からたくさんの方々が訪れ、ふれあいコンサートの人気ぶりをうかがわれた。落水田基地司令とみなとテラス木村総支配人からの来場者に対するご挨拶に引き続



木村様から山本隊長へ、今年もありがとうございます

き、西部航空音楽隊(春日基地)による演奏でコンサートがスタートすると満員御礼の会場は大いに沸き立った。司会には今年も石倉真樹子さんを招いて素敵なトークでコンサートに華やぎを添えていただいた。第一部では演奏班長大石2尉の指揮で4曲、第二部では音楽隊長山本3佐の指揮で5曲と続き、演奏終了後はホールが割ればかりの拍手の中、みなとテラススタッフの木村卓哉氏から山本隊長に花束が贈られた。更にアンコールで2曲が披露され、合計11曲の生演奏を観客に届けた。終演後のホールで観客の方々に行ったインタビューでは、「楽しみが戻って来ましてね。」「今年は観覧できて良かったです。」「身体全体で感じる音楽に魅了されたらいい席で」といった多様な感想が聞かれた。

終演後、ふれあいのひと時

ダイエットや健康効果を目的としてウォーキングを始める人は多いのではないだろうか。実際に私もウォーキングをするようになってから中性脂肪やコレステロール値など健康診断の数値が良くなった。歩くだけで健康になれるというのはウォーキングの大きなメリットの一つである。ウォーキングは日頃の運動不足を解消するのには絶好の趣味だと思う。そして他の運動やスポーツと決定的に異なるのは体に対する負担が小さく、そのため体を壊すことなく気軽に運動不足を解消できることである。ただ、住み慣れた自宅周辺やいつも決まったルートを歩くとなると少し退屈に感じる人もいるのではないだろうか。楽しみながら歩くために私が利用しているのが、ドラクエウォークというスマートフォン向けの位置情報ゲームである。ドラゴンクエストの世界となった現実世界を歩き、冒険を進めていくRPGだ。この種のゲームはたくさん歩かなくてもプレイはできるが、歩くことで遊びやすくなる仕掛けがたくさんあり、もっと歩きたいと思わせてくれる作りになっている。今では歩く時間をとるため、かなり遠出し、知らなかつた景色を見られ良い気分転換となっている。また、ゲーム内で歩いた歩数もカウントされていくので、簡単な健康管理もできる。ただし、周囲への注意が必要である。運動不足の解消や気分転換したい方は、この機会にドラクエウォークを始めたい方は、この機会に試してみたいだろうか。



# がいな祭2023に空から参加

## 2機編隊のC-12で祝賀飛行

米子の夏の風物詩、「がいな祭」が8月19日(土)と8月20日(日)に開催された。19日のオープニングセレモニーでは祝賀飛行に参加した美保基地のC-12が祭りの盛り上げに上空から翼を添えた。

C-12編隊は祭りが始まる少し前に美保基地を離陸し、上空の雲や気流の状況を確認した後はセレモニーの進行具合をうかがいつつ、会場から遠く離れた空域で待機した。そして出番が来るや2機のC-12は会場に向かうコースと直上通過のタイミングを慎重に計算してセレモニー進行中の駅前ステージ上空へと進入を開始し、ステージから仰



駅前大通りにC-12が舞う (伊木市長撮影)

地上ではイベントを楽しむ観客たちの姿、米子駅前から見上げる空に、この日だけ姿を現したC-12の編隊の飛行、米子の玄関口の街並みとの共演という非日常な眺めに歓声が沸き起こり、その様子は米子市長伊木隆司氏のフェイスブックでも紹介された。

昨年は天候に恵まれず、上空で待機したものの祝賀飛行が直前で中止となっていた事もあり、この飛行に携わったフライトクルーらの喜びも地上の観客たちと同様、一入だったに違いない。



街中の目標は探すの大変です。コースはOK! (C-12機上から)

# とっとり防災フェスタ2023レポート

## 被災者への円滑な救援活動の実施要領を訓練

鳥取県東部市町の各地域で9月10日(日)に「とっとり防災フェスタ2023」と称する総合防災訓練が行われた。この訓練に広報班員が運航要員として参加。C-12に同乗し、鳥取砂丘コナンス空港において航空自衛隊が遠方から運んでくま助けを待つ人々の元へと飛び立って行く。この日、我々美保基地は、このような空を舞



救援物資を載せて鳥取空港に間もなく到着

躍した場面は、搭載力と航続距離を活かして救援物資を着陸可能な鳥取砂丘コナンス空港まで空輸し、鳥取県警察航空隊や陸上自衛隊航空部隊にそれらを手渡すパートであった。

災害時には被災を免れた空港が、空からの救援物の拠点となる。遠方から到着した救援物資は、この拠点で被災者のすぐ近くまで迅速に運ぶ任務に適した「ヘリコプター」へとパトントッチされ、すぐさま助けを待つ人々の元へと飛び立って行く。



鳥取県警察航空隊さん、後は頼みます!



鳥取砂丘コナンス空港、今日は防災の空輸ハブ空港に

(広報室)

# 秋季火災予防運動を推進

## 防火教育、実働消防訓練で秋季に万全の備え

令和5年秋季全国火災予防運動が11月9日(木)から11月15日(水)にかけて実施された。美保基地では11月9日(木)に防火教育などを実施。基地一体となり防火への意識と技能の強化を図った。

防火教育では先ず座学で鳥取県内の火災の概況や防火の重点目標、命と財産を守るポイント、美保基地の防火態勢の再確認を行った。続いて消火器を用いた初期消火訓練、煙体験ハウスで視界が妨げられた状況下における避難要領の学習、屋外消火栓を使用した放水など多岐にわたる防火ノウハウを改めて体得した。



消火薬剤の種類を理解し、正しく使用すべし!



狙いを確実に! 限られた時間で正確に消火!!



火災現場、訓練どおり冷静沈着に連携して進入

防火教育後の実働訓練では、資器材庫からの出火を想定し、煙幕を使用するなどしてリアリティに満ちた火災対処要領の実践が繰り返された。

消防隊員が日頃どのような訓練をしているのか見られる機会が少ないと思うが、少しでも写真などを通じてお伝えできれば嬉しい限りである。とて

も頼もしく感じられた。消防の隊員らが日頃どのような訓練をしているのか見られる機会が少ないと思うが、少しでも写真などを通じてお伝えできれば嬉しい限りである。とて



ホースとノズルは全身で支え、しっかり保持すべし!



警務の取り調べを終え、県警へ引き渡す



訓練後の反省、空港と基地警備の強化へ繋げる



侵入者を警備が捕捉、警務が取り調べる

この訓練は、美保空港保安委員会が主催、大阪航空局美保空港事務所、鳥取県警察と美保基地が参加し、9月28日(木)に実施したものだ。

訓練は、侵入者が米子空港東側から外柵を乗り越え制限区域へ入り、米子空港の駐機場を通過して更に美保基地の敷地へ侵入したとの想定で行われた。

侵入者役の男は、米子空港の駐機場で不審な動きをしながら時折疾走するなどして制止を図ろうとする空港巡回警備車を攪乱しながら徐々に美保基地との境界へと接近して来た。そうこうしているうちに警察車両も到着して男の追尾に合流、自衛隊側の車両からは航空機の運航に危険が及ぶ事や制限区域外への退去を求めると呼び掛けを実施するが、男はとうとう美保基地へ侵入。

美保基地側では既に態勢を整え、これより先への進入は許されない旨の呼び掛けを行っていた警備隊員らにより男は即座に身柄を拘束された。そして危険物など所持していないかの検査が完了すると、すぐさま警務隊員による取り調べが行われた後、不法侵入者の身柄が美保基地から警察へと移され、訓練は終了となった。

現場で行った反省会では、侵入者の確保要領や空港と美保基地との管轄区域境界周辺での活動に係る課題などについての意見交換が活発に行われ、更なる融和と強化が図られた。

(広報室)

# 空港への不法侵入対処訓練に参加

## 空港警備と基地警備の連携を実地に確認

# 広報室 C-12空撮ミッションを敢行

## 403SQの飛行訓練に密着取材

広報室は、第403飛行隊の全面的な協力を得て、9月15日(金)にC-12が訓練エリアで飛行する様子の撮影を実施した。

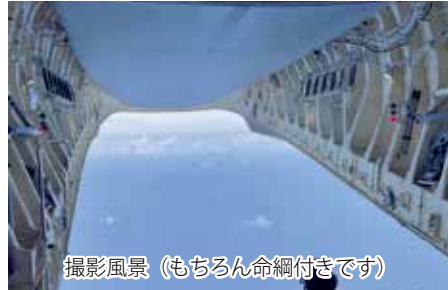
この日の美保飛行場の天候は曇り時々雨。記者は訓練の中止を心配したものの、ブリーフィングでは予定通り離陸し訓練エリアへ向かうとの事。なお、今回の訓練では我が機に向かってくるミサイルをかく乱するために発射する「フレア」と呼ばれる固用の発熱弾を実際に放出する科目や地上部隊に対して物資を空中投下することを模擬した科目を実施する。

空を見上げればやはりコンディションの悪さが気になるばかり。そしてC-12最大の目的である「C-12が作り出す炎と煙の芸術的なシーン」を写し撮ることに成功した。

なお、インターネットなどで他機種の同様なシーンを見かけるが、C-12の本カットは試験で行った際の記録写真を除いては、恐らく存在せず、広報写真はこれが初となる。



海面と雲との間で機動します



撮影風景 (もちろん命綱付きです)



撮れました！フレアの一斉放出



日頃の訓練成果、安定の着陸進入

雲層間で編隊機動を繰り返す。地上で暮らす感覚と違い、高度という三次元の概念が存在する機内で想像以上に大きく傾き、旋回や上昇・降下を繰り返すC-12、被写体となる僚機をファイナングに捉え続けるのは困難を極めた。

そしていよいよ、訓練エリアの奥に明るい兆しをほんの少し見つけた。するとカメラ機長は、卓越した空間把握力によってこの陽

射しが海面を碧く照らす限られた場所を巧みに駆使し、撮影の隊形を確立した。記者が乗組むカメラ機の後方に位置した僚機は一斉にフレアを放出する。こうして今回のミッション最大の目的である「C-12が作り出す炎と煙の芸術的なシーン」を写し撮ることに成功した。

なお、インターネットなどで他機種の同様なシーンを見かけるが、C-12の本カットは試験で行った際の記録写真を除いては、恐らく存在せず、広報写真はこれが初となる。

### 故事成語

No.257 仁者に敵なし(『孟子』)

●仁徳のそなわった人は、愛憎をもち人と辨するのど、敵となる者がいない。

初めの恵王が孟子に言った。わが国は強い、しかし私の代になつてまわりの国にやられはなした。死めまにやり返したい。王様、孟子。王様がこの国に仁政、思いやりある政治をしれば、民の生活に余裕が生まれます。武器が弱くても武裝した敵国の兵に勝つてしまふ。一方、敵国は仁政をせず民の時を奪い、民を苦しめています。そこに王様が敵に攻め入れれば、だが王様にかなひましよう。仁者に敵なし(『孟子』)



C-12から軽装甲機動車が登場、観客も驚き!

### 空の日シーズン到来

秋も少しずつ深まる空の日シーズン。9月24日(日)、隠岐世界ジオパーク空港で開催された「隠岐空港の日祭り2023」に第403飛行隊のC-12が地上展示機として参加、私

### チーム美保の草木掃討作戦

今や美保の名物展示場をスツキリ綺麗に

猛暑も落ち着いた10月25日(水)、美保基地の隊員たちが集まり、まるで夏の晴



なかなか手強そうな草木の海

天続きで生い茂った草むらに海にプカプカと浮かんでしまった展示機の周辺と外柵を取り戻す活動を行った。この活動には第3輸送航空隊のほか、美保管制隊、美保気象隊からも有志隊員たちが参加し、まさに美保基地が一丸となったチーム美保態勢で行われた。

展示場は夜になるとスポットライトで航空機が照らされる構造となっており、付近で案内する隊員に質問していたりなど多くの方々に興味深く見学していただいている様子が見られました。

青空の下、昼下がりで東に影が伸びるC-12の後方には、多くの来場者の方々が列を作りながら、日頃近くで見ることのない輸送機の内部を、一心不乱に撮影



大きな機体、広い機内に大興奮

このイベントは、地域住民の皆様や隠岐世界ジオパーク空港を利用される方々に、普段知ることの出来ない空港の裏側や離島における空港機能の重要性を理解していただき、より航空業界や空港を身近に感じてもらうために開催されたものです。

なお、軽装甲機動車(陸上自衛隊)を美保基地から空輸し、イベントでの同車両の展示にも協力しました。着陸すると、空港はすでに多くの来場者で賑わいを見せていました。

※別日に行われた鳥取砂丘コナン空港での空の日イベントにもC-12が参加、こちらは約3600人の来場者で賑わい、好評を博しました。

イベントも終盤となり、機内展示が終了した後に残ったC-12を外から名残惜しうに撮影する方々の姿も多く見られました。この隠岐世界ジオパーク空港でのイベントには約700人の来場者が訪れ、自衛隊について広報する良い機会となりました。(坂田改め江角特派員)

### 秋の野外行動訓練

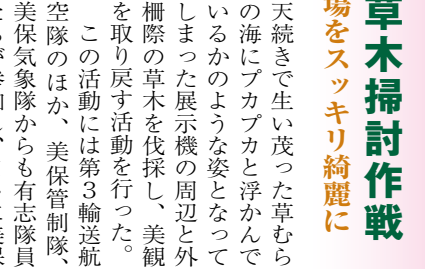
鳥根県の山中にて

第3輸送航空隊は10月23日(月)、第7警戒隊と協同して野外行動訓練を実施した。場所は鳥根県出雲市久多見である。

鳥根県の北東部、東西に長く続く鳥根半島の西方、出雲平野を見下ろす尾根に国土交通省が運用する航空路監視レーダーが人知れず佇み、空の往來の安全を見守る。

ここから少し下った所。我々の仲間、先輩方がかつて空に命を懸け、無念にも命を落としてしまった地の魂の鎮めである護国延命地蔵尊が祀られている。例年、命日の梅雨前とこの季節に欠かさず野外行動訓練としてこの地に赴き、急傾斜地での行動練度を向上し、半年の間に生い茂った草木を刈り払い、地蔵尊とその周辺を美しく整える活動としてこの訓練を行う。

り、機体周辺の草木を刈り払う際にはこの照明用に地上を這う電線と刈刃が触れないよう注意を払いながら丁寧にうつつそうとした草木を伐採した。



道具を駆使しチーム美保の連携プレー



訓練後、環境整美やり遂げました!

今年夏の猛暑続きで地蔵尊の辺りには草が丈高く伸び、枝が無造作に繁り、枯れ葉が厚く積もっていた。

野外行動訓練場として設定された護国延命地蔵尊に到着した隊員たちは、要領よく器材を展開し、それぞれの行動場所へと散開した。

道路の擁壁に生い茂った草や葛を刈り払い、地蔵尊の植え込みを刈り

11、F-4がスツキリと気持ちよく見える状態が整ったので、どうか脇見運転などなさらず、是非とも立ち寄りになってご覧いただきたい。(南の展示機を愛す男)



自らの持ち場、気持ちを込め丁寧に



急傾斜も安全・着実に活動

整える。自らの持ち場を着実に美しくすることは勿論のこと、周囲への注意や連携も怠らない、整育とされた環境整美活動が繰り返された。

訓練後の集合写真にある完遂の達成感に満ちた隊員たちの表情と周囲に広がる均整の取れた植え込み、美しさを取り戻した護国延命地蔵尊がこの野外行動訓練の成果を物語っている。

スツキリな展示場! あとは草を集めたらお終い



スツキリな展示場! あとは草を集めたらお終い

海の町の海浜清掃ボランティア

美保基地幹部会、准曹会及びその家族の計約80名で10月15日(日)、「シーサイドクリンアップ弓ヶ浜」に参加しました。

この事業は、美保湾・弓ヶ浜の環境改善を図ることを目的として、境港市と米子市が共催している事業で、主な活動内容は境港公共マリーナ周辺の海浜清掃とサンドアートです。

海浜清掃は、雨の中での活動となりましたが、地域の皆様と一丸となり約290kgのゴミを回収しました。綺麗に見えても、一般ゴミや、流れついたゴミ等が所々で見られ、活動が終わる頃には、回収されたゴミが山積みになっていました。

また、清掃後には、インストラクターの助言の下、大小様々なサンドアートが制作されました。大人は童心に返り、子供と同心になって楽しむ姿が見られました。



副司令もたくさんのゴミを回収されました



夢中になったサンドアート制作。境港市長も注目していました。



達成感に満ち溢れる参加者

幹部会と准曹会の協同活動の紹介

白砂青松活動って？(成り立ちについて)

白砂青松が全長7kmにおよぶ弓ヶ浜。国道431号沿いの松林の歴史は古く、地域住民たちが昭和20年代から絶えず植林を行い、これまで大切に育てられ、防風や飛砂防止として地域の暮らしを守ってきました。

昭和62年には日本三景の一つ、天橋立と並び「日本の白砂青松100選」にも選ばれています。この美しい松林の保護意識が一気に高まるきっかけとなった出来事がありました。

今から13年前の平成22年、大晦日から翌年の元日にかけて山陰を襲った豪雪で、米子市では90cm超、境港市で70cm超の記録的積雪により、基地内でも新設直後の補給倉庫の損壊など大きな被害があったことは記憶に新しい方もいらっしゃると思います。



育った松の木からパワーを貰い参加者も活性化!?



松林の六千本以上の松が着雪によって折れ傷つき、甚大な被害を受けました。こうした被害から松林を復活させようとして、平成23年に地域住民から提案された「白砂青松復活ボランティア」をきっかけに、平成24年には鳥取県主導となり県民参加型の保全管理を進めるため「弓ヶ浜・白砂青松アダプトプログラム」がスタートしました。

アダプトとは養子にするという意味で、自治体や企業の参加を募り担当区域を割り当て、その団体を「弓ヶ浜白砂青松そだて隊」と命名し、松林の親となつて草刈りや清掃などを行い松林の復活と



炊事と救助犬で防災フェアに出展

被災時の給食支援と要救助者捜索能力を披露

境港市のみならず、10月1日(日)に開催された防災フェアに美保基地から給養小隊と警備小隊が参加した。



大量調理は野戦釜にお任せ



境港市と連携しての配食、これも大切なプロセス



救助犬が迅速に被災者(模擬)を発見!

地域の活性化を図る活動です。令和5年度現在、40団体が参加しており、我々美保基地は平成24年の初年度から幹部会、准曹会が一体となって任された担当区画①の松林を継続して育て守り今日に至ります。

今年も12月を迎えます。我々が手塩に掛けて育てた松林が雪の季節を無事乗り越え、すくすくと育つよう祈りながら筆を進めております。

最後に、地域の方々と諸先輩が築いてきた美しい松林を次世代に残すため、今後の活動にも積極的な参加をよろしくお願いいたします!

私のお父さん



左から沙耶さん(長女)、未侑さん(次女)、膝の上に功くん(長男)

河野 沙耶・未侑・功 さん

整備補給群本部 河野1尉

長女 次女 長男

「私のお父さんは平日いつも仕事から遅く帰ってきて会えないけど、休みの日には一緒に公園に行ったり釣りに行ったりして遊んでくれます。特にお父さんがしてくれる肩車が好きでいつも楽しみにしています。これからも一緒にいろんなところに行ってたくさん思い出を作りたいです。」



家族の皆さんとの団らん、はじける笑顔がイイですね。

（飛行場勤務隊 佐藤一士）



競技を楽しんで、笑顔を忘れずゴールまで快走

第16回全日本チャレンジドアクアスロン 皆生大会に参加して

ボランテイア体験寄稿 第16回全日本チャレンジドアクアスロン 皆生大会に参加して

10月9日スポーツの日、取県米子市にて開催された。この大会は、障がいを持つ方が自身の力を最大限に発揮し、地域で暮らすことへの自信を持ち、日中活動の充実を図ることを目的とした日本での唯一の大会である。航空自衛隊美保基地からは、私を含め46名がボランティアとして参加した。私は障がいを持つ方と密接に関わることは初めてで、うまく接することができず、ご家族の方に迷惑や心配をかけたかなどに不安があった。私が伴走したのは16歳の男の子で、前向きで素直な印象を受けた。しかしながら本番前になると、彼自身運動が苦手だと言っており不安そうな表情であった。レースは水泳とランで構成されており、水泳についてはビート板を引っ張ってほしいと彼に言われていたが、なんと引つ張らずに自身の力で泳ぎきることができた。ランに関しては一生懸命に腕を振り、運動が苦手であると言っていたりと見事2位という成績を収めた。彼の両親曰く、こんなに早くゴールできたのは初めてのことであった。少しでも彼の力になれたような気がして、不安はいつの間にか消えて、とても誇らしい気持ちになった。そして最後に言われた「一緒に走ってくれてありがとう」という言葉に私自身、人の助けになることは尊いものであると実感した。今回の貴重な経験を活かし、今以上に国民の助けになれるような自衛官を目指して邁進していくとともに、引き続きボランティア活動に率先して参加していこうと思う。



島津 3曹

職場紹介 補給隊

だいせん新 聞をご覧の皆さん、こんにちは。補給隊 島津3曹が補給隊について紹介します。補給隊には、経験豊富な上級空曹からこの春入隊した10代の若い隊員が所属し、年齢層、階級層が幅広く、個性豊かで活気のある風通しが良すぎる職場です。補給隊の編制は、総括班、在庫管理班、保管小隊及び燃料小隊で編成されています。総括班は、日々の訓練・業務において疲れを癒す場として、若い隊員から疲れを溜め込んだオジサン達の心のオアシスとなっています。ス〇パコーヒーマシナのような美味しいコーヒーに興味がある方は、補給隊総括班までお越しください。



補給ファミリー全員集合!

こちら美保基地援護室 第2の人生への目標、自信と安心をいかに備えるか?

美保基地は9月6日〜9月8日の3日間、「能力開発設計集合訓練(准曹)」を実施した。本訓練は、定年退職のおよそ10年前の若年定年自衛官に対し、将来の生活設計に必要な能力の開発を図ることを目的として毎年度開催されている。今年度は、美保基地及び岡山地方協力本部から25名の隊員が参加したが、訓練時の服装は背広等の着用が基準となっているため、全員がクルーズでの訓練となった。部外講師として、(株)エイジェックよりキャリアアコンサルタント「増田 豊」が来訪。増田氏は「20代30代から貯蓄すべき」との回答が寄せられている。なお、訓練後のアンケートには、後輩にアドバイスしたい事として、「健康管理」、「必要な資格の早期取得」、「20代30代から貯蓄すべき」との回答が寄せられている。(基地援護室)



レジャースポット 角島(つのしま)

皆さんは山口県と言えば何を思い浮かべますか? 山口県と言えばフグや瓦そば、秋吉台、錦帯橋、安

下関市富北町

倍音三など様々な人や景色があると思います。今回は私の出身地である山口県の人気スポット「角島」について紹介します。角島は山口県下関市富北町の日本海上にある島です。山口本土と角島を結ぶ角島大橋は全長1780メートルもある離島架橋のなかでも最長の橋であり、島に向かっつ真つすぐに伸びる橋の造形美と青色に輝く海が広がり、ドライブ好きな方にもとても楽しめる絶景スポットです。また、角島の西側には角島灯台

山口県に来た際にはぜひ立ち寄って下さい!

公園があり、夏になると散策路の花壇はハマユウが咲き、眼前に広がる日本海の絶景も相まって非常に美しい光景となり、時期を問わず日本海へ沈む美しい夕陽を見ることのできるのも魅力のひとつです。加えて、しおかの里角島はレストランや土産物販売店、休憩所などを備えた施設があり、名物はウニやサザエなどの新鮮な海産物をふんだんに使ったしおかぜ御膳、ご当地名物フグの唐揚げをトッピングした磯味亭カレーが絶品です。また、土産物販売店ではフグ茶漬や角島産青のりのふりかけといった定番土産の他に瓶ウニ、ちりめんじゃこなどの海産物、そして日



いつもと違う講義、将来というテーマに少し緊張

本酒や醤油なども購入でき、グルメ好きな方にもお勧めです。今回紹介した観光スポット以外にも牧崎風の公園、角島自然館、コバルトブ

ルーパーチ等魅力的なスポットが沢山あるので是非とも角島に足を運んでみてはいかがでしょうか。(美保気象隊 藤本3曹)

# 家庭訪問

美保管制隊

## 藤原3曹宅の巻

### 「新婚生活～円満な家庭を築くために～」



だ い せ ん 新 聞 を ご 覧 の 皆 様 こ ん に ち は 、 美 保 管 制 隊 の 藤 原 3 曹 と 申 し ま す 。 今 年 の 3 月 末 に 東 京 の 立

川 から 地 元 の 松 江 に 近 い 美 保 に 転 属 し て き ま し た 。 8 月 末 に 結 婚 し て 、 9 月 から 新 婚 生 活 が 始 ま り ま し た 。

私 達 の 出 会 い は 、 高 校 の 同 級 生 から 紹 介 し て も ら っ た の が き っ っ っ け で し た 。 2 回 目 の デ ー ト に も か か わ ら ず 、 妻 から お 腹 が す い た と 素 直 に 言 え る ぐ ら い お 互 い 自 然 体 で い ら れ た の と 、 同 じ 高 校 の 先 輩 後 輩 で あ り 地 元 が 近 い と い う の が 結 婚 の 決 め 手 で し た 。

夫 婦 円 満 な 感 じ じ っ け は あ り ま す が 、 交 際 期 間 は 短 く 独 身 生 活 が 長 い こ と も あ り 、 お 互 い の 価 値 観 の 違 い により 、 時 々 「 ザ ヲ ツ ヲ ツ 」 と 時 が あ り ま す 。 そ の ひ と つ は 、 私 が 好 き な 刺 身 を 頻 繁 に 買 っ て 帰 る こ と で す 。 食 事 を 準 備 し て い る 妻 か ら ず れ ば 、 予 定 外 の お か ず が 増 え る た め 、 普 段 は 優 し い 妻

も この 時 だ け は 機 嫌 が 悪 く な り ま す 。 そ の た め 妻 は 「 そ ん な に し ょ っ ち ゅ う お 刺 身 を 買 っ て き て ー 。 お 刺 身 が 嫌 い な り そ う だ よ ー 」 と 毒 を 吐 き ま す 。 反 省 す る け ど や め ら れ な い で す 。

この よ う に 、 価 値 観 の 違 い が 表 面 に 出 て き て し ま う 時 が あ り ま す が 、 休 み が 同 じ 日 は 、 一 緒 に 買 い 物 と こ 飯 を 食 べ に 出 かけ 、 リ フ レ ッ シ ュ し て 、 仲 良 く 過 ご し て い ま す 。

結 婚 生 活 は 忍 耐 が 大 切 と 聞 き ま す 。 この 先 も 価 値 観 の 違 い から 様 々 な 問 題 に 直 面 し て 喧 嘩 等 も す る と 思 い ま す が 、 夫 婦 で し っ っ っ かり コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン を と り 、 お 互 い を 尊 重 し 合 い 、 生 涯 を 共 に し て い き ま す 。

## ホープ登場

### 第403飛行隊のニューフェイス

第403飛行隊

岡田 士長  
森田 士長



強靱な精神は強靱な肉体にこそ宿る！

初めまして、新人ロッドマスターのMです。どうしても食べてしまうものはアメリカンドッグの棒にへばりついたカリカリした部分です。今回は第403飛行隊期待のホープということ

紹介させていただきます。岡田士長、森田士長の2名は、今年10月より第403飛行隊に配属され、C-2の空中輸送員として日々訓練に邁進し、充実した日々を送っております。この場を借りて紹介させていただきます。

岡田士長は高知県出身の30歳、趣味は筋トレで座右の銘は「明珠在掌」です。森田士長は鳥取県出身の22歳、趣味はお風呂巡りで好きな言葉は「一期一会」です。好きな食べ物はクルミ等のナッツ系と高麗人参です。日課としてスクワットをはじめとした足周りのトレーニングを行っております。好きなタイプは益若つばさだそうですので、連絡先を知っている方がいらしたらぜひ教えてあげてください！



故郷の味、好っきやねん

## ふるさとパンガイ

～大阪府八尾市～

飛勤隊 佐藤 2士

だ い せ ん 新 聞 を ご 覧 の 皆 様 こ ん に ち は 、 今 回 は 私 の 出 身 地 で あ る 大 阪 府 八 尾 市 に つ い て 紹 介 し ま す 。 ま ず 初 め に 八 尾 市 の 魅 力 は 、 大 阪 府 の 中 央 右 側 に 位 置 し て お り 、 都 心 部 や 奈 良 県 、 京 都 府 な ど の 県 外 に も 乗 り 換 え な し て 行 く こ と が で き 、 交 通 の 便 が 良 い と こ ろ で す 。

大 阪 府 に は た く さ ん の ゲ ル メ が あ り ま す 。 そ こ で 次 は 大 阪 に 訪 れ た 際 、 ぜ ひ 立 ち 寄 っ て い た だ き た い 場 所 を 紹 介 し ま す 。 私 は よ く ラ ー メ ン を 食 べ る の で す が 、 そ の 中 で も 特 に 衝 撃 を 受 け た の が こ の 「 麵 に 光 」 さ ん で す 。

創 立 記 念 日 で の 航 空 機 展 示 に つ い て 、 空 で の 仕 事 に 興 味 を 持 っ た の で 志 願 い た し ま し た 。 私 が 自 衛 隊 に 入 隊 し て 感 じ た こ と な の で す が 、 自 衛 隊 員 に 出 身 地 が 八 尾 と 紹 介 す る と 「 あ ー あ ー こ ね ー 」 と わ か っ て く だ さ る 方 が ほ と ん ど で す が 、 民 間 の 方 か ら は ど こ か わ か ら な い 反 応 が 返 っ て く る こ と が 多 い で す (笑) 。

行 っ て 後 悔 さ せ な い の で ぜ ひ ご 賞 味 くだ さ い ！ 大 阪 に は ほ か に も 「 通 天 閣 」 や 「 ユ ニ バ ー サ ル ス タ ジ オ ジャ パ ン 」 「 大 阪 城 」 な ど 数 多 くの 観 光 名 所 が あ り 、 一 人 で も 、 お 子 さ ん 連 れ の 方 で も と て も 満 足 感 の あ る 場 所 で す の で 、 ぜ ひ 足 を 運 ん で き て く だ さ い ！

住所 鳥取県境港市



9月13日付  
第3輸送航空隊  
柴田 秀樹 3尉

住所 広島県広島市



9月19日付  
第3輸送航空隊  
伊津 義幸 准尉

## 第2の人生お元気で

9月 定年退官者



このころから自衛官を志す？

## クリスマス



クリスマスリースには素敵な由来が幾つもあるそうですね。思いを込めたリースを飾って素敵なクリスマスを迎えましょう